

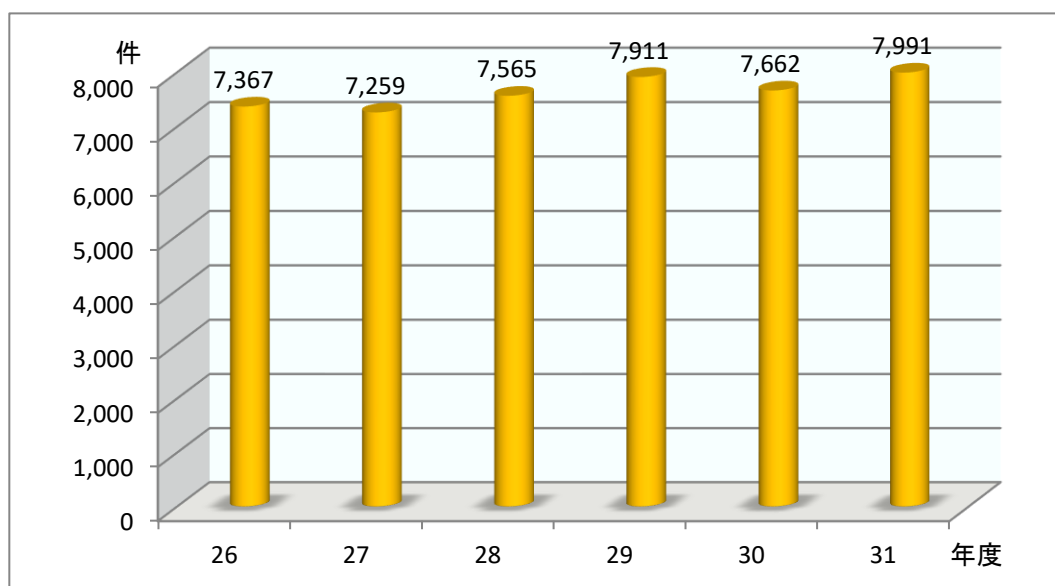
27 初回入院患者数

解説

前項目の新規外来患者数と同様な考えで、新規に入院診療を行う患者数を示す指標です。化学療法等のように繰り返し入院が増えているため、入院患者数は必ずしも病院の新規の治療患者数を反映しません。高度な医療をより多くの国民に提供することを評価するため、「新規の入院患者」という考え方を導入しています。

指標作成に際しては、過年度からの繰り返し入院分を除外するため、過去一年間入院歴がない患者とします。まったく異なる疾患で他科に入院する場合がありますが、主たる疾患に注目し病院全体で考えます。

実績



自己点検評価

初回入院患者数は増加となり、高度救命救急センターによる緊急入院患者や、地域医療機関との連携により高度な医療を必要とする患者の受け入れなど引き続き努めます。

定義

対象年度1年間の入院患者の内、入院日から過去1年間に自院に入院履歴がない入院患者数。
(例: 令和元年9月1日に入院した症例の場合、平成30年9月1日～令和元年8月31日までの間に自院入院が無い場合を過去一年間入院なしと判断します。)

診療科単位ではなく、病院全体として考え入院履歴が無い場合が該当します。保険診療、公費、労災、自動車賠償責任保険に限定し、人間ドック目的の入院は除きます。

算式

実数